

情報モラル指導モデルカリキュラム

STEP 1 年間指導計画の作成

●参考資料

総務省 「インターネットトラブル事例集」 https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/
総務省 「上手にネットと付き合おう！安心・安全なインターネット利用ガイド」の動画コンテンツ集 https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/movie-library/
文科省 情報モラルに関する指導の充実に資する〈児童生徒向けの動画教材、教員向けの指導手引き〉・〈保護者向けの動画教材・スライド資料〉 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm

分類	コード	L1：小学校1～2年	L2：小学校3～4年	L3：小学校5～6年	L4：中学校	L5：高等学校
1. 情報社会の倫理	a1～3：発信する情報や情報社会での行動に責任を持つ	a1-1：約束や決まりを守る 低学年用教材①,③,⑤	a2-1：相手への影響を行動する インターネット安全教室	a3-1：他人や社会への影響を考えて行動する 小中高生用教材③,⑤,⑦ 特活・学活、社会、国語	a4～5：情報社会への参画において、責任ある態度で臨み、義務を果たす	a5-1：情報社会において責任ある態度をとり義務を果たす 小中高生用教材④,⑥,⑧ 情報、公民
	a1-1：約束や決まりを守る ▽コンピュータやメディアを使う場合に、決められたルールを守る ▽みんなが決められた約束や決まりをまもる ▽うそをついたりごまかしたりしない	▽受け手の気持ちを考えて情報発信する	▽ネットワークで誹謗中傷を行わない ▽相手の状況を踏まえて、情報発信する ▽チェーンメールが社会に与える影響を知り、行わない	▽ネット上の迷惑行為にどのようなものがあるかを知る ▽相手の状況を踏まえて、情報発信する ▽チェーンメールが社会に与える影響を知り、行わない	▽ネット上の迷惑行為は、行わない 特活・学活、技術、国語	▽情報技術を悪用しない
2. 法の理解と遵守	b1～3：情報に関する自分や他者の権利を尊重する	b1-1：人の作ったものを大切にすることを 低学年用教材①,⑤	b2-1：自分の情報や他人の情報を大切に インターネット安全教室	b3-1：情報にも、自他の権利があることを知り、尊重する 小中高生用教材⑤,⑦	b4～5：情報に関する自分や他者の権利を理解し、尊重する	b5-1：個人の権利（人格権、肖像権など）を理解し、尊重する 小中高生用教材⑥ 情報、公民
	b1-1：人の作ったものを大切に ▽みんなが使うものを大切に	▽（ネット社会でも普段の生活でも、）他の人との関わり方を大切に ▽情報の提供に対し、感謝と助け合いの精神を持つ	▽自分と異なる意見や立場を尊重する ▽人の著作物には、著作権があることを知り、尊重する	▽違法な行為とは何かを知り、違法だどわかった行動は絶対に行わない 小中高生用教材③,⑥	b4-1：個人の権利（人格権、肖像権など）を尊重する 小中高生用教材③,⑤,⑥ 特活、学活、技術 b4-2：著作権などの知的財産権を尊重する	b5-2：著作権などの知的財産権を理解し、尊重する
3. 安全への配慮	c1～3：社会のルールやマナーを知る	c1-1：生活の中のルールやマナーを知る 低学年用教材④	c2～3：情報社会でのルール・マナーを遵守できる	c3-1：何がルール・マナーに反する行為かを知り、絶対に行わない 特活、学活、国語	c4：社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることを知る	c5：情報に関する法律の内容を理解し、遵守する
	c1-1：生活の中のルールやマナーを知る	c2-1：情報の発信や情報をやりとりする場合のルールやマナーを知り、守る インターネット安全教室	c3-1：何がルール・マナーに反する行為かを知り、絶対に行わない 特活、学活、国語 ▽ルールやエチケットを守らない事例を知り、何が良くないのか考える 小中高生用教材⑤,⑦	c4-1：違法な行為とは何かを知り、違法だどわかった行動は絶対に行わない 小中高生用教材③,⑥ ▽詐欺、誹謗・中傷、出会い系、不正アクセス、薬物、毒物、武器 技術、公民、国語	c5-1：情報に関する法律の内容を積極的に理解し、適切に行動する 小中高生用教材⑥ 情報、公民 ▽違法情報や、違法な売買（違法行為）が何かを知り、利用したり加担したりしない。 ▽違法な商法を知り、関わらないようにする	
4. 情報セキュリティ	d1～3：情報社会の危険から身を守るとともに、不適切な情報に対応できる	d1-1：大人と一緒に使い、危険に近づかない 低学年用教材⑤	d2-1：危険に出合ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する インターネット安全教室	d3-1：予測される危険の内容がわかり、避ける 小中高生用教材③ 特活、学活、社会	d4～5：危険を予測し被害を予防するとともに、安全に活用する	d5-1：情報社会の特性を意識しながら行動する 小中高生用教材②,④ 特活、学活、情報
	d1-1：大人と一緒に使い、危険に近づかない	▽見知らぬ人からのメールは、大人に知らせる ▽変なメッセージを受け取ったら、すぐ大人に知らせる	▽出会い系、詐欺、成りすましなどの問題点や犯罪性を知り、避ける方法を考える ▽犯罪に巻き込まれない知恵を学ぶ ▽ネットで知り合った人に子どもだけで会いに行かない	▽中学生が遭遇しそうな犯罪の手法を知り、巻き込まれないようにする ▽ネットワーク上の相手は、必ずしも現実の姿と同一でないことを認識する	d4-1：安全性の面から、情報社会の特性を理解する 小中高生用教材②,③ 特活、学活、保健、技術家庭 ▽何がどのように危険かわかる ▽中学生が遭遇しそうな犯罪の手法を知り、巻き込まれないようにする ▽ネットワーク上の相手は、必ずしも現実の姿と同一でないことを認識する	d5-1：情報社会の特性を意識しながら行動する 小中高生用教材②,④ 特活、学活、情報 ▽リスクに対して適切な判断をし、行動を選択する ▽ネットワーク上の犯罪の手法を知り、犯罪から身を守る
5. 公共的なネットワーク社会の構築	e1～3：情報を正しく安全に利用することに努める	e1-1：情報には誤ったものもあることに気付く インターネット安全教室	e2-1：情報には誤ったものもあることに気付く インターネット安全教室	e3-1：情報の正確さを判断する方法を知る	e4～5：情報を正しく安全に利用するための知識や技術を身につける	e5-1：情報の信頼性を吟味し、適切に対応できる 小中高生用教材④ 情報
	e1-1：情報には誤ったものもあることに気付く	▽情報を鵜呑みにしない	▽個人情報は、他人にもらさない インターネット安全教室	▽受け取った情報だけを信じて判断せず、別の方法で確かめる e3-2：自他の個人情報を、第三者にもらさない 小中高生用教材⑤ 特活、学活、社会	e4-1：情報の信頼性を吟味できる 小中高生用教材④ 技術、公民	e5-2：自他の情報の安全な取り扱いに関して正しい知識を持って行動できる 小中高生用教材④,⑥ 情報、公民
6. 公共的なネットワーク社会の構築	f1～3：安全や健康を害するような行動を抑制できる	f1-1：決められた利用の時間や約束を守る	f2-1：健康のために利用時間を決め守る インターネット安全教室	f3-1：健康を害するような行動を自制する 小中高生用教材① 特活、学活、道徳	f4～5：自他の安全や健康を害するような行動を抑制できる	f5-1：健康の面に配慮した情報メディアとの関わり方を意識し行動できる 小中高生用教材②特活、学活、情報
	f1-1：決められた利用の時間や約束を守る		▽健康的な姿勢で利用する ▽長時間利用による健康被害を防ぐ ▽自分の使った端末をそのまま放置しない	f3-2：人の安全を脅かす行為を行わない	f4-1：健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる 小中高生用教材①,② ▽精神的・身体的に負担がかかり過ぎないように注意する 特活、学活、保健、技術家庭 ▽メディアの使い方を誤ると、心身の健康に、問題が起きることを知る	f5-2：自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる 小中高生用教材②
7. 公共的なネットワーク社会の構築	g2～3：生活の中で必要となる情報セキュリティの基本を知る	g2-1：認証の重要性を理解し、正しく利用できる	g3-1：不正使用や不正アクセスされないように利用できる 小中高生用教材③	g4～5：情報セキュリティに関する基礎的・基本的な知識を身につける	g5-1：情報セキュリティに関する基礎的な知識を身につけ、適切な行動ができる 小中高生用教材④	g5-2：暗号化によって情報を守ることを知り、活用する
	g2-1：認証の重要性を理解し、正しく利用できる	▽パスワードは誰にも教えない ▽自分の使った端末をそのまま放置しない	▽パスワードは自分で管理しなければならないことを理解する ▽どのようにして個人情報が漏れていくかを知る	g4-1：情報セキュリティの基礎的な知識を身につける 小中高生用教材④ ▽もれた個人情報がどう悪用されるかを知る	g5-1：情報セキュリティに関する基礎的な知識を身につけ、適切な行動ができる 小中高生用教材④ ▽暗号化によって情報を守ることを知り、活用する	g5-2：暗号化によって情報を守ることを知り、活用する
8. 公共的なネットワーク社会の構築	h3：情報セキュリティの確保のために、対策・対応がとれる	h3-1：情報の破壊や流出を守る方法を知る	▽ウィルスに対する簡単な知識を知る ▽自分の端末は人に貸さない ▽ダウンロードには危険が伴うものがあることを知る	h4～5：情報セキュリティの確保のために対策・対応がとれる	h4-1：基礎的なセキュリティ対策が立てられる ▽不正アクセスによる（個人）情報の漏洩を防ぐことができる	h5-1：情報セキュリティに関し、事前対策・緊急対応・事後対策ができる ▽ウィルスに対し、事前対策・緊急対応・事後対策が取れる ▽パソコンやパソコンの情報を、的確に守る技法を知り、実行できる ▽ネットワークを介した攻撃に対し、対策・対応がとれる（ファイアウォールなど）
	h3-1：情報の破壊や流出を守る方法を知る			h4-1：基礎的なセキュリティ対策が立てられる ▽不正アクセスによる（個人）情報の漏洩を防ぐことができる	h5-1：情報セキュリティに関し、事前対策・緊急対応・事後対策ができる ▽ウィルスに対し、事前対策・緊急対応・事後対策が取れる ▽パソコンやパソコンの情報を、的確に守る技法を知り、実行できる ▽ネットワークを介した攻撃に対し、対策・対応がとれる（ファイアウォールなど）	
9. 公共的なネットワーク社会の構築	i2～3：情報社会の一員として、公共的な意識を持つ	i2-1：協力し合ってネットワークを使う ▽人のために役立つことをする	i3-1：ネットワークは共用のものであるという意識を持って使う 小中高生用教材⑦	i4～5：情報社会の一員として、公共的な意識を持ち、適切な判断や行動ができる	i4-1：ネットワークの公共性を意識して行動する 小中高生用教材⑧ 特活、学活、国語、道徳 ▽みんなの役に立つ情報を、積極的に提供し、共有する ▽ネットワーク上のコミュニティに適切な参加ができる（意識・ルール）	i5-1：ネットワークの公共性を維持するために主体的に行動する 小中高生用教材⑧ 特活、学活、国語 ▽ネットワーク上の迷惑行為は、見過ごさない ▽情報技術の悪用を、見過ごさない ▽ネットワーク上のコミュニティに、適切に参加や運営ができる（意識・ルール）
	i2-1：協力し合ってネットワークを使う			i4-1：ネットワークの公共性を意識して行動する 小中高生用教材⑧ 特活、学活、国語、道徳 ▽みんなの役に立つ情報を、積極的に提供し、共有する ▽ネットワーク上のコミュニティに適切な参加ができる（意識・ルール）	i5-1：ネットワークの公共性を維持するために主体的に行動する 小中高生用教材⑧ 特活、学活、国語 ▽ネットワーク上の迷惑行為は、見過ごさない ▽情報技術の悪用を、見過ごさない ▽ネットワーク上のコミュニティに、適切に参加や運営ができる（意識・ルール）	

●低学年用教材・中学生用教材は、学習系PC教材データベースに格納されています。

低学年用教材①パソコンのつかいかた
低学年用教材②たいせつなひみつ
低学年用教材③いえてのつかいかた
低学年用教材④カメラをつかうときは
低学年用教材⑤きもちよくつかうために

インターネット安全教室

小中高生用教材①ネット依存「ネットゲームに夢中になると…」
小中高生用教材②ネット依存「身近にひそむネット依存」
小中高生用教材③ネット被害「個人情報を守るのは自分だよ」

小中高生用教材④ネット被害「ネット詐欺などに巻き込まれないようにするために」
小中高生用教材⑤SNS等のトラブル「ひとりよがりの使い方にならないように」
小中高生用教材⑥SNS等のトラブル「情報の記録性、公開性の重大さ」
小中高生用教材⑦適切なコミュニケーション「うまく伝わったかな？」
小中高生用教材⑧適切なコミュニケーション「自分自身のコミュニケーションのルールを作ろう」